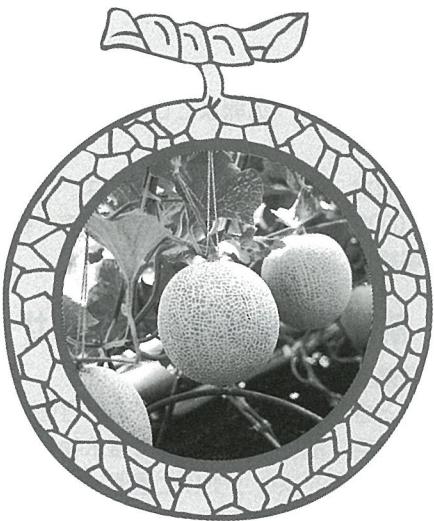




## 普及センター

だより

# 縄文人のデザート「メロン」



今が旬の「メロン」は、縄文・弥生時代の遺跡からタネが発見されているそうです。はるか昔、縄文時代の人たちも食べていたメロンは21世紀を迎えるとしている現在、どのような姿・形になつたのでしょうか。

### ◆3種類に分けられるメロン

店頭に並んでいるメロンには沢山の種類があります。このメロンを外観から分けると3つのタイプに分けられます。

### ◆メロンのつくりかた

メロンは一部トンネル栽培もありますが、ハウスで作るのが一般的です。それは、メロンの原産地が中近東の砂漠地帯で、乾燥を好むからです。

栽培にかかる期間は、苗作りに40日。ハウスに植えて花が咲くまで45日。交配後収穫まで55日。種まきから通算すると140日となります。果実は1株から1～4個収穫できます。

※問い合わせは、山農業改良普及センター（四五五・四五三三七）へ。

は病氣とか、お祝いの時にしか食べられない（？）「マスクメロン」。マスクメロンの名前の由来は、マスククリ香りのあるメロンということだそうです。ちなみに日本に入ってきたのは1925年といいますから、メロンの世界では新参者です。

2番手はちょっと高級感があるメロンも手ごろなネット型メロン。ネット型メロンは果肉の色で、緑肉と赤肉の2タイプに分けられます。日本では緑肉が主流で「アンデス」「アムス」「ナイル」「タカミ」等たくさん

注目され、「フローレンス」「バイディレッド」「ほのか」などが栽培されるようになりました。そして最後は郷愁を誘う（？）キンシヨウ・プリンスなどのネットのないマクワウリタイプのメロンです。実はこのメロンが縄文人が食べていたものに非常に存在です。

郡内では、横芝町・成東町を中心には、横芝町大総地区ではアンデスとフローレンス。成東町南郷地区ではタカミ・アムール・ほのかが栽培され、直売にも応じてくれますのでJJA各支所にぜひ問い合わせをしてみてください。6月上旬～下旬が出荷時期です。

### ◆メロンの見分け方と食べ頃

店頭でおいしいメロンを選ぶポイントは、やや大きめでネットの良い物を選ぶことです。食べ頃はメロンのお尻を押してみて、少しやわらかくなつた頃です。



横芝町大総地区ではアンデスとフローレンス。成東町南郷地区ではタカミ・アムール・ほのかが栽培され、直売にも応じてくれますのでJJA各支所にぜひ問い合わせをしてみてください。6月上旬～下旬が出荷時期です。

## 文芸

### 俳句

石南花と葦と海棠亡き父の好み  
春の花咲きつげり

西山満里子

枯れ葦と土を突きあげ筍の子は季  
違ふなく目ざめ出で来ぬ

押尾輝子

初蝶を追ふ子の大きランドセル  
玉虫たけし

池田春江

托鉢の僧あらはる、花吹雪  
小林順子

福田幸子

ひかり号窓の一つに花の山  
土屋栗水

藤代ゆう

投票日落花の雨となりにけり  
戸村静華

宇井ちい

朝市や青菜彩増す春隣  
福田晴一

池田春江

下乗橋渡るや花の天守閣  
若梅あやめ

向後房

花衣ぬげば衣袴の華やぎて  
南朝の非史を語るや山櫻

掛川友代

病む夫の目覚まるまでのしばらく  
新一年生の孫を見送る

鈴木やす

ランセルの赤きを背にし登校す  
純黄色は我的太陽

宇井ちい

病める身は一局集中の利もありて  
歌を庭烟に出て草を引きゆく

掛川友代

病める身は一局集中の利もありて  
歌を練りつぎ孤独を紛らす

永藤滋

短歌 選者 山口一秋  
新入生一人分校初櫻 今閑茂生

萩原信一

病室に桜の花のふぶく見ゆ去年は  
孫連れ花見をせしが

佐瀬初音



病室に桜の花のふぶく見ゆ去年は  
孫連れ花見をせしが

梅雨の色に散りてゆくなり  
地下駅へ段降る背を押して来る地  
上と違ふ空気の流れ

走りゆくバスの窓にも花の散り桃  
咲き盛る甲斐路を巡る

永藤滋

選者 斎藤つね子

土屋栗水

佐瀬初音

13